

## 「1950年代教育史」研究部会（第58回）

日時：2021年8月27日（金）13:00～15:20

場所：オンライン（Zoom使用）

出席：米田俊彦・大島宏・須田将司・鳥居和代・西山伸 各兼任研究員

吉久知延所長・山口和人・金沢千秋・川上智子（野間教育研究所事務局）

内容：（1）大島研究員「第3節 定時制課程増設期における定時制分校」

◆担当章原稿の検討

（1）高等学校再編成と分校

再編後の分校設置は、地域の働きかけによる→54年以降なくなる

（2）学科課程の状況

農業・商業・工業・家庭など、前身校の性格や地域性を反映

（3）分校経営

設備：分校間に差がある（専門教育困難） 職員：専任教員少ない（兼務の問題）

カリキュラム：独立的形態になっている

（2）西山研究員「1950年代における大学管理をめぐって（13）」

◆担当章構成案の変更報告

第1節から第4節のうち、元々の第2節「国立大学管理法案の作成」を京大の紀要で発表  
→第2節をカットして全3節とし、「はじめに」・「おわりに」を追加

◆「第4節 国立大学管理の実態—神戸大学の事例—」

1. 新制神戸大学発足時の管理機構 評議会を中心に

2. 小松教授不申請問題と大学管理（1）問題の概要と評議会における審議の開始

3. 小松教授不申請問題と大学管理（2）不申請決定まで

（3）今後の原稿について

米田研究員・須田研究員 原稿完成済

大島研究員・鳥居研究員・西山研究員

9月末を原稿最終〆切とし、完成原稿を10月の研究会で検討する

・次回研究会 2021年10月1日（金）13:00～